

プロジェクトコース



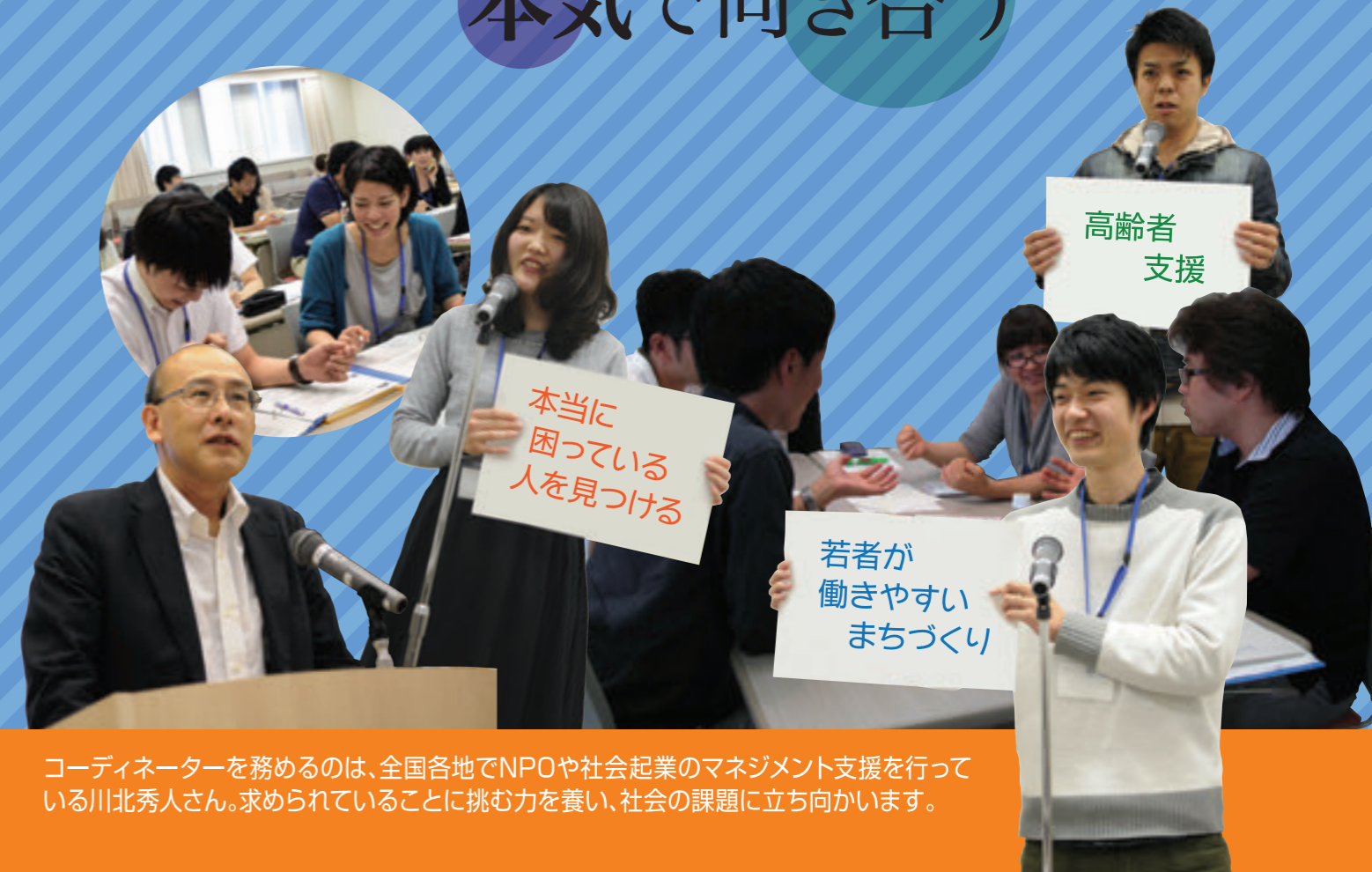
対象 **18~40歳**

40~60歳代の方はコミュニティコースへ!

7月9日 START!

地域 デザイン カレッジ2016

社会課題に
本気で向き合う



コーディネーターを務めるのは、全国各地でNPOや社会起業のマネジメント支援を行っている川北秀人さん。求められていることに挑む力を養い、社会の課題に立ち向かいます。

事前説明会

6/10(金) 19:00~20:00	6/11(土) 13:30~14:30	6/15(水) 19:00~20:00
清水区役所 3階302会議室	アイセル21 4階研修室	静岡県教育会館 すんぷらーざ 4階B会議室

各回20人(参加無料)

申込み 静岡市コールセンター
(5/17(火)~・申込順)

☎054-200-4894
(8:00~20:00 年中無休)

募集要項

受講定員:30人(選考あり)
 受講期間:2016年7月9日(土)~12月10日(土)
 受講日数:11日+自主活動
 受講時間:おおむね土曜日14:00~17:00
 会場:アイセル21(静岡市葵区東草深町3-18)
 受講料:5,000円
 ※納入後の返金はできませんのでご了承ください。

受講対象者

以下の条件をすべて満たす人

- ・地域や社会の課題を解決したい
- ・静岡市内在住か静岡市内に通勤・通学・活動拠点がある
- ・18歳からおおむね40歳まで
- ・講座の8割以上に出席できる
- ・インターネット、facebook、パワーポイントが使用できる
- ・説明会のいずれかが1回に出席できる ※説明会の参加が難しい方は、静岡市生涯学習推進課までお問い合わせください。

この問題を何とかしたい、こういう人たちを支援したい、新しい社会事業を創りたい、活動しているが壁にぶつかっているなど...

応募方法

2016年6月20日(月)までに、市HPの申込フォームからお申込みください。

市HPから申込み...



郵送・直接持参... 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 静岡庁舎15階 静岡市生涯学習推進課

受講決定について

選考後、6月末日までに「受講決定のお知らせ」を郵送いたします。
※受講決定者は「受講決定のお知らせ」と受講料5,000円を持参のうえ、7月9日(土)の開講式にお越しください。

会場 アイセル21(葵生涯学習センター、静岡市女性会館)

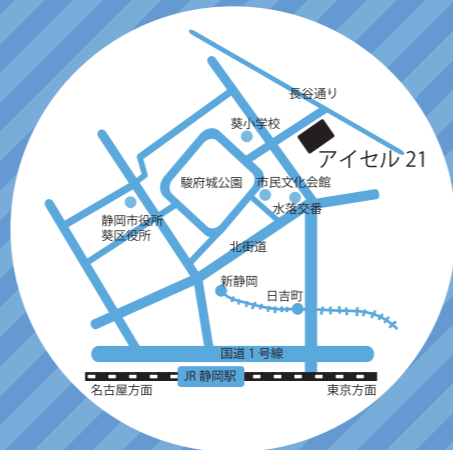
〒420-0865
静岡市葵区東草深町3番18号

バスでお越しの方

JR静岡駅北口10番のりば「県立病院高松線」→「アイセル21」下車

徒歩でお越しの方

JR静岡駅北口より30分、静鉄新静岡駅より20分、
日吉町駅より15分



主催・問合せ

静岡市生涯学習推進課 佐藤、野村
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 静岡庁舎15階 TEL 054-221-1207

事業パートナー

NPO法人 男女共同参画フォーラムしずおか 井上、松下



静岡市

社会事業家の視点と手法を学びながら、ニーズ調査や実践活動を行う連続講座です。先輩社会事業家や先行団体からヒントを得るだけでなく、グループワークや現地視察、1DAYインターンシップなどにより、自ら行動する力を身につけます。最終報告会では、社会を変えるための事業提案を学長や市民に向けてプレゼンテーションします。また、地域リーダーを養成する「コミュニティコース」と交流します。

学長からのメッセージ



NOBUHIRO TANABE
田辺 信宏 静岡市長

あなたは5年後10年後、どんなまちに住んでいたいと思いますか。私もあなたもこのまちの一員。住み続けたいまちにするために、静岡市には、未来を一緒に作る仲間が必要です。地域デザインカレッジ2016は、まちづくりへの第一歩。「みんなの力で創る、静岡。」の実現を目指し、共に学び、切磋琢磨していきましょう。

コーディネーター・専任講師

川北 秀人 HIDETO KAWAKITA

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表



京都大学卒業後、(株)リクルート、NGO代表等を経て、IIHOE設立。市民団体のマネジメントや企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進める。

多彩な講師

市来 広一郎 KOICHIRO ICHIKI

NPO法人atamista 代表理事



7/9 9/25

100年後も豊かな暮らしができるまちをつくるために、各々の立場ややり方で地域づくりに参画する人財育成や地域社会に根差した事業を行う。

堀 永乃 HISANO HORI

グローバル人財サポート浜松 代表理事



7/9 10/22

様々な違いを乗り越えて互いを尊重し合い、自分らしく生きていくことのできる社会を目指して、在住外国人支援、次世代育成に取り組む。

佐藤 真琴 MAKOTO SATO

(株)PEER 代表取締役社長



7/9 11/12

抗がん剤治療や脱毛症などでかつらを使う人のために、使い始めから使い終わるまで本人の気持ちに寄り添ったサービスを提供。

川中 大輔 DAISUKE KAWANAKA

シチズンシップ共育企画 代表



7/16

市民が社会づくりに参画するために必要な、コミュニケーション力、合意形成力、問題発見力等を育み、「市民力」のエンパワメントを目指す。

渡邊 聡 SATOSHI WATANABE

静岡県立大学国際関係学部 教授



8/20

社会調査を利用した研究を自ら行うとともに、行政、シンクタンク、NPOが実施する各種の調査にも協力。大学では社会調査の方法についての授業を担当。

矢田 明子 AKIKO YATA

NPO法人おっちらボ 代表理事



9/10

地域の未来を創る若手実践家(若者チャレンジ)の育成や、若者や市民の地域活動を支援。持続可能な地域づくりに取り組む。

チューター これまでの地域デザインカレッジ修了生が皆さんの活動をサポートします。

昨年度までの修了生の活動(一部紹介)

ファミリーサポーターズ
子の育ちを応援する地域づくり



しずおか里山移住支援の会
中山間地域の移住者受入サポート



しろくま LaBO
池田地区のつながりの場づくり



社会課題に挑むためのカリキュラム

社会課題の 発見

7月9日(土)
14:00~17:00

- 開講式、ガイダンス
- 講義「求められることに挑む」
- パネルディスカッション

社会課題の 調べ方

7月16日(土)
10:00~16:30

- 講義「静岡市の現状と課題」
- 講義「市民参加型社会実現のために」
- ワークショップ

8月6日(土)
14:00~17:00

- 学長講義
- 講義「事業計画とは」
- 先行事例研究

8月20日(土)
14:00~17:00

- 講義「調査手法について」
- グループワーク

社会課題解決に向けた 事業計画と試行

8月~10月
自主活動

1DAYインターンシップ
静岡市内で社会課題解決に取り組む先輩から学ぶ。

9月10日(土)
14:00~17:00

中間発表
■先行事例研究

9月25日(日)

現場見学ツアー
(熱海市・NPO法人atamista)

10月8日(土)
14:00~17:00

■講義「ニーズに基づく事業計画の策定」
■グループワーク

10月22日(土)
14:00~17:00

■講義「誰に何を伝えるのか」
■グループワーク

社会課題解決への 試行報告

11月12日(土)
14:00~17:00

- 講義「提案を磨く」
- グループワーク

11月26日(土)
14:00~17:00

- グループワーク
- リハーサル

12月10日(土)
13:00~17:00

合同最終報告会
■修了式

★フォローアップ

- 情報交換
- 活動へのアドバイス

プロジェクトコースを受講して 修了生の声

- やりたいことと求められることの違いをしっかりと把握することの大切さを学んだ。
- 自分の住む地域の困りごとを目に向け、出来ることはないかを探すようになった。
- 誰がどこを担うのか考え、人をお願いするようになった。前よりも人に感謝するようになった。
- 今まで考えたこともなかったけど、社会の一員であること、市民としてのあり方、目線が変わりました。
- 静岡市の置かれている状況を知り、その課題に真摯に取り組んでいる人たちがいることを知った。
- 学校の授業だけでは味わえない「行動力」が身についた。新聞を読むようになり「県内総合」などを見て、市の政策や先進的な取り組みを行っている団体に興味を持つようになった。
- いろんな人に上手く相談したり、頼ったりできるようになった。人に「伝える」ことの重要性を知った。
- 何かをやろうと考えるときに、まわりの状況やデータ、前例などを調べ、やることの意味を考えるようになった。
- 調整役にまわること、人に任せることが多くなった。イライラすることが減った。
- 人を説得する手段として「数」が重要であることを知り、ニーズ調査をしてデータで伝えることを学んだ。
- 「どうやってやるか」より「なぜやるか」を意識するようになった。

本講座は「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の総合課程です。こ・こ・にポイントは★★★です。